

UP19K-50W-W5-D0

最大50 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

モジュール概念	お使いのディテクタのパワー能力を増加: 5つの異なる冷却モジュール
超高損傷閾値	平均出力密度100 kW/cm ²
コンパクトデザイン	たった21 mmの厚さ (15S モデル)
エネルギーモード	最大200 Jのシングルショットエネルギーを測定
スマートインターフェース	すべての校正データを収容
互換性のあるスタンド	STAND-S-233

仕様

測定性能	
最大平均出力 (連続) ¹	50 W
最大平均出力 (1分) ²	85 W
ノイズ等価出力 ³	1 mW
スペクトル領域 ⁴	0.193 - 10 μm
標準上昇時間 ⁵	1.4 s
出力校正不確か率 ⁶	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %
1. 最低冷却流量0.5リットル/分、水温≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。 2. 最低冷却流量0.5リットル/分、水温≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。 3. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。 4. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。 5. 予測付。 6. 出力による線形性を含む。	
測定性能 (エネルギーモード)	
最大測定可能エネルギー ¹	200 J
ノイズ等価エネルギー ²	0.02 J
最小繰り返し期間	5 s
最大パルス幅	133 ms
エネルギー校正不確か率 ³	±5 %
1. 360 μs/パルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。 2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。 3. 単発エネルギー校正をお求めの場合	
損傷閾値	
最大平均出力密度 ¹	100 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	1.1 J/cm ²
1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power. 2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.	
物理的特徴	

冷却	水
開口直径	19 mm
吸収材	W
寸法	76.5H x 50W x 35.5D mm
重量	0.24 kg
注文情報	
UP19K-50W-W5-D0	200337
UP19K-50W-W5-BLU-D0	203661
UP19K-50W-W5-INT-D0	203049
UP19K-50W-W5-IDR-D0	203357

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください